

平成30年度 近畿ブロック中小企業組合士協会・連絡会議 が開催されました

平成30年10月5日(金)、兵庫府中小企業組合士協会の主催により「平成30年度 近畿ブロック中小企業組合士協会・連絡会議」が行われました。

大阪府中小企業組合士協会からは、役員より角会長、高田副会長、進木副会長、松元副会長、会員より丸山氏、櫻井氏、下山氏、谷口氏が参加しました。

第1部 見学会

第1部では北淡震災記念公園の見学会が行われ、ガイドによる案内と説明に従い館内を見学しました。国指定天然記念物である野島断層が展示されており、地割れなど断層によるさまざまな地形の変化が公開されていました。震災体験館では地震体験が行われ、兵庫南部地震(直下型地震)と東北地方太平洋沖地震(海溝型地震)の揺れの違いを体感しました。見学後、語り部による野島断層と阪神淡路大震災に関する講演が行われ、災害時の隣近所とのコミュニケーションの大切さや日ごろからの防災意識の重要性、災害に強いまちづくり等を訴えました。



ガイド案内による北淡震災記念公園見学の様子



震災体験館での地震体験の様子



語り部による講演の様子

第2部 近畿ブロック連絡会議

定刻に至り、津名ハイツ会議室にて近畿ブロック連絡会議が開催されました。はじめに兵庫県中小企業組合士協会の並河会長より開会の挨拶があり、引き続き来賓として全国中小企業組合士協会連合会の黒川会長、全国中小企業団体中央会振興部の太田副部長より挨拶がありました。開会挨拶・来賓挨拶の後、出席者の紹介が行われました。

議長には主催協会である兵庫県中小企業組合士協会の並河会長が就任し、議題に入りました。各府県協会より協会の活動内容並びに課題等について説明が行われた後、ブロック外の活動状況等の事例報告もあり、今後の活動に向けて非常に参考となる討議になりました。



兵庫県中小企業組合士協会 並河会長による開会挨拶



各府県協会の活動内容並びに課題報告の様子

第3部 懇親会

会場を宴会場に移し、兵庫県中小企業組合士協会の内田副会長の司会により懇親会が開催されました。

開会にあたり、大阪府中小企業組合士協会の角会長による挨拶がありました。近畿府県の組合士相互が交流を深め、盛会のうちに終了しました。



大阪府中小企業組合士協会の角会長による開会挨拶